



みのり

発行所 金光教寝屋川教会
〒572-0037 寝屋川市葛原新町 1-11
TEL 072-829-5129
メール koichiyasui@yahoo.co.jp

生きている間は修行中である

(『天地は語る』101)

7月となり、2日から31日までは夏季信行期間です。体力も気力も弱りやすい時季だけに、逆に願いを立て、できるだけ教会に参拝し、お取次を頂き、身代(仕事・財)、人間(信用)、達者(心身の健康)の上におかげを受け、世のお役に立たせて頂きたいと願っています。

現教主金光様は、常々「恩を知り、恩に報いる」ことの大切さを説かれています。このことは人が助かり立ち行くうえで、欠かすことのできない条件だと思います。

母が102歳で亡くなって今年で6年になります。令和元年11月24日が命日です。母は晩年、教会近くの特別養護老人ホーム『和の里』でお世話になっていました。いつ面会に行っても機嫌よく、食べ易くしたきざみ食ではありましたが有難く頂いていました。プリンやゼリーなど、やわらかくて甘いものが好きで、今頃の時季にはアイスクリームが一番の好物でした。私がスプーンですくって母の口に入れると、「反対やなあ」と言っでは美味しそうに食べてくれました。私が幼児の頃、そうしてスプーンで食べさせていたことを思い出し、立場が逆になったことを言ったのでしょう。その母が夏の過ぎた9月初旬、肺炎になり、隣接の南病院に入院しました。回復は難しいかと思っていましたがおかげ頂き、元気になりました。ただ体力は徐々に衰え、2ヶ月後に安らかにお国替えしました。

母の心配事の一つは施設や病院への支払いは大丈夫かということで、「心配いらんよ。あと10年は大丈夫やから」と冗談のように励ましていました。それともう一つ、「皆さんにお世話になっているから、しっかりお礼言うといてや」ということでした。「わかった。わかった」と私は答えていました。



せわになるすべてに礼をいふころ 人がたすかり立ちゆくころ

と四代金光様は詠まれています。母を見送り、本当にそうだなと思います。

私事で恐縮ですが、母の葬儀を終えて一週間ほどした頃、よく存じ上げている地域の民生委員の二人が訪ねて来られました。私に民生委員を勧めに来られたのですが、「母親が生前、敬老の集いや食事会、盆踊り大会などで大変お世話になり、有難うございました」とお礼を言い、特に断る理由が見つからず、母親がお世話になった恩返しのつもりで、お引き受けしました。

それから6年の歳月が流れ、民生委員の定年(75歳)を既に越え、今年11月末で退任となります。次への引き継ぎがなかなか大変ですが、6月8日にご本部に参拝した折、お結界で教主金光様にお取次を願い、無事に6年間民生委員を務め、たくさん学ばせて頂いたお礼と、次の方へのバトンタッチがうまくいきますようにとお願ひさせて頂きました。

お世話になり、お世話をし、感謝し、感謝され、共に支えあい、生かされて生きていくのが人であり、余力のある限り、まだまだお役に立たせて頂きたいと願っています。民生委員は児童委員も兼ねており、子どもの可愛さをより深く教えて頂いたことも有難いことでした。

(教会長)

金光教本部の教団独立記念祭

本教は明治16年に教祖ご帰幽後、明治18年に神道金光教会の設立をへて、明治33年6月に一教団として独立を果たしました。以来、それを記念して教団独立記念祭が執り行われるようになりました。本年は6月8日(日)午後1時30分から教主金光様ご祭主のもとに祭典が執られました。なお、午前11時よりご本部参拝道脇の公園にてライブ演奏会が開催され、ハイレーズ(連合会有志のバンド、安井光信さんが参加)も加わり、にぎやかに演奏されました。

~~~~~



## 月例霊神祭時の宣教

日時 6月22日(日)14時より

講師 大阪府連盟布教部講師

片江教会 山田一郎 師

講題 「神縁まことに不思議にして」



「神縁まことに不思議にして」ということ、本当に実感させてもらっています。片江教会は今年で設立100年。祖父は大正時代の末頃、これからは中国(満州)の時代ということで、満州で鞍山教会あんざんを設立しました。父は一人っ子で、「鞍山教会で安産だった」とよく洒落しゃれを言っていました。昭和初期になって、布施教会長村上先生のご指導で親子3人が大阪に帰り、片江教会で布教の御用に立たせて頂きました。

今年1月27日、初代片江教会長である祖父の50年祭をお仕えしました。この日は母の誕生日でもありました。昭和25年、片江教会布教25年目の1月に姉が生まれました。信子といい、初めての子でしたが12月6日に亡くなってしまいました。父は我が子の死を体験し、信心の帯を締め直したとよく言っていました。翌年の昭和26年に私が生まれ、28年に弟が生まれ、30年には妹が生まれ、35年に三郎(現片江教会長)が生まれました。4人の子は皆、金光教学院を出てお道の御用に立たせて頂いています。

妹が金光教学院に在学中、合衆教会の栄四郎先生との交際が始まり、片江教会布教60年記念大祭の11月19日に合衆教会より信徒総代3人が参拝して来られ、12月6日に挙式したい旨、願われました。この日は信子姉の35年目の命日であり、この日が妹の結婚記念日に替わることに、ご神縁の不思議さをひしひしと感じました。

2月に布教部よりこちらに出講した折、Iさんからプリントを頂きました。その中身は『屋根の上のヴァイオリン弾き』に関する話でした。九州での公演の折、客席の最前列でうつむいたままの観客がいたそうです。主演の森繁久彌<sup>もりしげひさや</sup>さんは「けしからん」と思っていたが、最後のカーテンコールで挨拶をした時、目の前のその女性がパッと顔を上げ、懸命に手を叩いて、感謝の拍手を送ってくれて、彼女が全盲だということがわかったそうです。申し訳なさに、彼女の前まで行って「ありがとうございます」と手を握って感謝したという話でした。

この話には続きがあります。目が見えないなら一番前に座らなくても、一番後ろの席でもよいはずです。私が役所に勤め、障害者福祉を担当していた頃、目が見えず、耳も聞こえない人で、50～60歳の男性がいました。その人は家からバスで小阪駅まで行き、そこから近鉄線で布施駅まで行き、2キロ歩いて職場に通っていました。仕事はプレス工で、目が見える人でも指を落とす人が多くいるが、その人は指を落としていない。目は見えないが、明暗は分かるようで、バスでも揺れると明かりも揺れ、「ここは陸橋やな」とかが分かるらしい。駅でも急行と各駅停車の違いがどうして分かるのか。案内は聞こえないし、目は見えません。急行と各駅停車の車両のにおいが違うので分かるのだという。そうして立派に生活しておられる。

森繁久彌さんの公演を観ていた女性は、空気の動き、風の音を肌で感じておられたから、前の席に座っておられたのでしょう。吐息、衣装のにおいをしっかりと嗅いでおられた。最後まで下を向いておられたのは、全盲と気づかれないようにしておられたのでしょう。

また、こんな小説を読んだことがあります。盲人できまじめな人が、目が良くなるようにとお稲荷さんに一心にお参りしていた。ある時、パッと目が開き、ご利益を受けたと喜んだその人は、それから毎日、一生懸命に神社のお掃除を始めた。「お稲荷さんはありがたい」との思いが周囲にも伝わり、どんどんお参りする人が増えていった。ところが慣れてきて、今まで感じていた風の動きやにおいが分からなくなってきた。

おいしく食べていたうなぎが、ヌルヌル見えて食べられなくなってしまった。パカパカと楽しげに歩いていた馬の感じが、あんなに大きくて怖いものかと思うようになってしまった。そういう内容の本でした。

私たちが「五体満足でありがたい」と思うのはよいが、障害者への差別やおごりとなっていないか。特に宗教家として謙虚さを失ってはならないと自戒させられます。

神縁の不思議さということでは、今年6月の教団独立記念祭で前京都市長の門川大作夫妻が1ヵ月の金光教学院特設科を修了され、金光教教師を拝命されました。私も共に金光教青年会連合本部の御用をさせてもらったことがあり、去年その同窓会を開かせて頂きました。今年もできればと思っています。

私たちは奇しきご神縁の中に生かされ、神様のお導きを頂き、今ここに参拝させて頂いていることだと思います。これからも神様のお働きを受け、お邪魔にならぬように、謙虚な心でお手伝いをさせて頂きたい。「歳はとるものではない、頂くものである」との思いを忘れず、共に人の助かる御用に立たせて頂きたいと思っています。

第31回

2025年

女性のつどい

テーマ 喜楽にいきましょう





日時 7月21日(月・海の日) PM 1:30～3:30

場所 玉水記念館大ホール (地下鉄四ツ橋線 肥後橋⑧番出口)

第1部 講演 杉田 清一 先生 (三国教会)

講題 「毎日をエンターテインメントに」

第2部 バンド演奏 アンタラース

曲目 「神人の栄光」 etc.

主催 金光教中近畿教区信徒会

## 7月



| 日  | 曜 | 教会行事                | 教会長、その他                | 日  | 曜 | 教会行事              | 教会長、その他                         |
|----|---|---------------------|------------------------|----|---|-------------------|---------------------------------|
| 1  | 火 | 月頭祈願祭<br>14時        |                        | 16 | 水 |                   | そよかぜ運営会議<br>14時                 |
| 2  | 水 | 夏季30日信行開始<br>(～31日) |                        | 17 | 木 |                   |                                 |
| 3  | 木 |                     | 第五合同企画委員会<br>14時(中浜教会) | 18 | 金 |                   | 盆踊り大会の準備<br>8時                  |
| 4  | 金 |                     |                        | 19 | 土 |                   | 盆踊り大会<br>17時～21時                |
| 5  | 土 |                     | 自治会理事会・総会<br>19時       | 20 | 日 | 月例霊神祭<br>14時      | 門田悦子姫納骨祭<br>10時30分(現地)          |
| 6  | 日 |                     |                        | 21 | 月 |                   | 『女性のつどい』<br>13時半(玉水記念館)         |
| 7  | 月 |                     |                        | 22 | 火 |                   | 民生高齢者部会・10時<br>民生委員定例会・13時      |
| 8  | 火 |                     |                        | 23 | 水 | みのり編集会議<br>10時40分 |                                 |
| 9  | 水 |                     |                        | 24 | 木 |                   |                                 |
| 10 | 木 |                     |                        | 25 | 金 |                   | 福祉ボランティア部会・10時<br>自治会夜回り・19時30分 |
| 11 | 金 |                     |                        | 26 | 土 |                   |                                 |
| 12 | 土 | 月例金光大神祭<br>14時      |                        | 27 | 日 |                   |                                 |
| 13 | 日 |                     | 盆踊り準備<br>8時            | 28 | 月 |                   |                                 |
| 14 | 月 |                     | 西校区福祉役員会<br>資料作り・13時   | 29 | 火 |                   |                                 |
| 15 | 火 |                     | 西校区福祉役員会<br>14時        | 30 | 水 |                   |                                 |
|    |   |                     |                        | 31 | 木 | 夏季信行終了            |                                 |

## 7月のご霊神様

中岡スミエ乃霊(昭和63年7月3日帰幽)  
 宇治きみ姫乃霊(平成22年7月15日帰幽)  
 植田常男翁乃霊(平成5年7月19日帰幽)

前島巳之宇彦乃霊(昭和29年7月9日帰幽)  
 北野熊吉乃霊(昭和28年7月17日帰幽)  
 早子ヨシエ乃霊(平成4年7月22日帰幽)

## 7月のお誕生

安井敬太様、柴田雄介様、上田修様、柴田碧斗様、伊藤梨佐様、  
 山下久美子様、加藤渥子様、田村直文様、西村星璃様、加藤晃様、  
 安井旭陽様、三浦大治様、佐保吉一様、佐保清美様

みなさま おめでとうございます！

